



第101号 令和7年7月25日

編集発行

社会福祉法人 清峰会 さざなみ学園

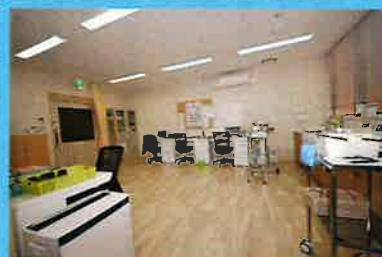
〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字
小田倉字稗返166番地 1

TEL (0248) 25-1881(代)

FAX (0248) 25-4362

<http://care-net.biz/07/sazanamigakuen/>

シン・さざなみ学園



新年度の御挨拶

新年度にあたって

後援会会長 眞船 哲哉

華やかに春を告げる桜も散り、青空の彼方には那須連山の残雪、樹々の新緑が眩しい季節になってまいりました。

さて、立派に完成したさざなみ学園の新施設で入所者の皆様におかれましては、より一層快適な学園生活を送られていることと存じます。また、職員の皆様にとりましても新築の香りがする働きやすい職場環境で新年度を迎えることができたことは、それぞれのモチベーションのアップに繋がっているのではと想像しています。

令和七年度も年間スケジュールにより様々なイベントが実施されますが、皆様の健康と安全が何よりも確保され、実りある一年になることを心から願っております。

結びに四月二十二日に逝去されました内山重丸理事長様のご冥福をお祈りすると共に、入所者の皆様、職員並びに関係者の皆様のご健勝とご多幸、そしてさざなみ学園の更なるご発展を願い新年度のご挨拶と致します。

新年度にあたって

保護者会会長 内藤加寿子

このたび、さざなみ学園保護者会会長を拝命いたしました。これまで学園を温かく支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

この春には新しい施設が完成し、利用者の皆さんにとって、より快適で安心できる生活環境が整いました。新たな環境にスムーズに慣れていただけるよう、日々心を込めて寄り添い支えてくださっている職員の皆様のご尽力に、保護者一同、深く感謝申し上げます。

利用者の皆さんが日々落ち着いて過ごし、それぞれの力を発揮できる環境があることの大切さをあらためて感じております。その歩みを見守りながら支えとなる関わりを続けていきたいと願っております。

保護者会としてできることは限られておりますが、利用者の皆さんが安心して笑顔で過ごせるよう、ささやかでもできる限りの支えを続けてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新年度を迎えて

理事長 内山 重浩

令和七年四月一日から、稗返行政区での待ちに待った全室個室の新しい施設での生活が始まりました。これもひとえに皆様方のご理解とご協力、ご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

昭和六十年の開設以来「共生と共育」の設立理念のもと、ご利用者とのふれあいを大切にし、地域のなかで多様な人たちとつながりながら暮らし、共に学び成長しながら、安心と生きがいを感じ、自分らしく生活ができるよう、一丸となって支援に取り組んで参ります。

これからも、ご利用者、ご家族の満足や想いを大切にした施設運営を目指すとともに、地域の福祉向上に寄与し、地域に溶け込み地域の皆様から信頼される施設となれますよう尽力して参りますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年度を迎えて

施設長 佐川 滋

東北の長い冬も終わり、新緑の季節となりました。さざなみ学園は今年の三月三十一日に西郷村大清水地区から稗返地区に移転して参りました。ご利用者様の生活環境、職員の働く環境共に素晴らしく、快適です。移転・新築事業に携わって戴いた全ての関係者の皆様に感謝申し上げます。

私が社会福祉法人清峰会に入職して三十九年が経ちました。いつの間にか私が一番の古株になってしまいました。今、私がやらなければならぬことは、新しい舞台（建物・環境）を整えてもらったことへの感謝を込めて、ご利用者様の「安心・安全」な生活の保障と後進の育成、組織の健全な運営に努めていく事だと思えます。高齢化や少子化が進み、福祉の担い手不足も深刻です。更に日本の物価高騰が低所得者の生活を逼迫しています。この先どうなってしまうのか、この先の未来を考えると、とても不安です。

今後もさざなみ学園の運営にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



これまでの他法人の管理者としての勤務経験を活かしてご利用者の安心、安全な生活と、よりよい施設運営のために尽力したいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

日頃より施設ご利用者様をはじめ、ご家族の皆様、その他多くの方々からの多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この度、令和六年十二月一日付でさざなみ学園の副施設長に就任いたしました深谷と申します。

副施設長紹介

深谷 明

お祝い

令和七年、四月十二日、開所お祝い会が開催されました。

山木屋太鼓によるお祝い太鼓演奏で幕が開き、厳肅な雰囲気のもと会が進んで行きました。



計 報

令和七年四月二十二日、社会福祉法人清峰会内山重九理事長がご逝去されました。

昭和六十年のさざなみ学園開設から今日まで、社会福祉の領域において、多大な活躍をされて来ました。

特に、さざなみ学園や白河市にある小峰苑など、西郷、白河地域の福祉の充実に多大に貢献されたと共に、さざなみ学園の多くの利用者の出身地である東京都の福祉に対してもご尽力されてきました。

今年四月のさざなみ学園の移転、新築についても、ご利用者様の生活環境の向上を願って取り組んでこられた内山理事長の長年の望みであったと思います。

移転後に新施設に來られた際の内山理事長の嬉しそうな表情が思い出されます。

ご利用者様に対しても、本当に優しく、親身になって接しておられ、一緒に行事に参加されたり、楽しそうに会話をされる姿が昨日のことのように目に浮かびます。

ご利用者様のことを何よりも大切に考えられていた内山理事長の意志を受け継ぎ、さ

ざなみ学園のご利用者様が今まで以上に幸せに生活出来るように、職員一同努めて参りたいと思います。
内山理事長のご冥福をお祈りいたします。



防 災 訓 練

昨年十一月十八日、さざなみ学園で火災を想定した防災訓練が行われました。訓練にあたっては、白河消防署の立ち合いのもと、避難誘導などについてご指導をいただきました。訓練終了後は消防士の方から講評をいただき、状況に応じた適切な避難方法を学ぶことができ、充実した訓練となりました。



新年会

今年の新年会では、利用者の皆さんが楽しいひとときを過ごされました。特別に用意された昼食を美味しく召し上がりがながら新しい年の始まりを祝いました。



福祉障がい者スポーツ大会

五月十八日(日)に、田村市総合体育館で行われたフライングディスク競技に参加してきました。

競技になるとご利用者の皆さんは、輪の中に一枚でも多くのディスクを通そうと真剣に投げていました。
競技の結果は、グループホームの二宮良雄さんが銀メダル、鈴木宏さんが銅メダルを獲得しました。



医務だより

熱中症にご用心

地球温暖化の影響で、毎年猛暑日が続くようになりました。

熱中症の主な症状はめまいや立ちくらみ、頭痛、吐き気、倦怠感という軽症から、筋肉の痛みやけいれん、高温、意識障害、全身のけいれんといった重い症状まで見られます。

では熱中症予防のためにはどうしたらいいのでしょうか。熱中症には暑さを避け、体を冷やし、こまめな水分補給が重要です。

暑さを避けるために日傘の利用、日影を歩く、クーラーを使用するなど、暑さから逃げれる対策をしましょう。クーラー嫌いの方には除湿に設定すると冷え過ぎずおすすめです。体を冷やす時は首筋、脇の下、鼠径部(足の付け根)と手の平や足の裏がおすすめです。水分補給はスポーツドリンク、麦茶、野菜ジュースなどを飲用し、利尿作用のあるコーヒーや緑茶、紅茶、牛乳、ビールなどは避けて下さい。暑い夏を快適にお過ごし下さい。

栄養士だより

五月旬の食材と栄養素

今月は五月に旬の食材と栄養素についてお話ししたいと思います。

旬の食材には体の余分な塩分を水分と一緒に排出するカリウムが多く含まれています。むくみ解消や高血圧予防に効果があります。食物繊維も多く含まれており、便通を良くする効果もあります。

過剰摂取は消化器官に負担がかかる為、小鉢一杯くらいを取り入れましょう。

新玉ねぎ・玉ねぎの臭い成分、硫化アソルには血液をサラサラにする効果があり、血栓予防に役立ちます。

硫化アソルは水溶性の為、スープや煮込み料理にすると流れた栄養素も摂取する事ができます。

旬の食材は旬に食べる事で栄養素も高く、体の不調も改善されるので、是非料理にとり入れましょう。



新 人 所 者 紹 介

○中村 紀子様

ユーチューブを観ることやXIIJAPANが好きで、音楽を聴いたりして、過ごされています。

また、音楽に合わせて体を動かしたり、散歩に行くことも好きな利用者様です。

○藤井 陽子様

音楽を聴いたり、共有スペースでTVを観たりして、穏やかに過ごされています。

最近では、テーパー拭きを行ってくれたりして、学園の生活にもだいぶ慣れてこられました。

○大澤 景子様

アイドルグループのSnow Manが好きで、TVに映っていると、観ながら嬉しそうに話してくれれます。他にも、塗り絵や貼り絵も好きで、先日は工作活動にも参加されていました。



○藤井 悦子様

クロスワードや名探偵コナン、アイドルグループの嵐やHey! Say! JUMPが好きで、好きなメンバーの話をする、笑顔で返事を返してくれます。

○武川 知世様

TVを観たり、塗り絵をしたりすることが好きで、普段は共有スペースで穏やかに過ごされています。好きな芸能人の話をする、笑顔で話してくれくれる利用者様です。

○天辻 英輔様

四月に入所したばかりの利用者様で、普段はソファーで過ごしたり、時折ボールで遊んだりして過ごされています。少しずつ学園の生活に慣れていけるといいですね。



新 人 職 員 紹 介

吉田 賢



この度はご縁があり、さざなみ学

園で働く事となりました。介護施設での経験はありますが、障がい者施設は初めてとなり、少し不安な所もありました。しかし、ミャンマーからの技能実習生の働く姿、笑顔で真摯に寄り添う姿を見て、私も頑張ろうと思ひ、今は楽しく支援させて頂いております。今後とも、宜しくお願いいたします。

塩山 元



一月からさざなみ学園に勤めて

いる塩山と申します。障がい者施設で働くのは初めてとなります。まだまだ周りの方にフォローして頂くことが多いですが、精一杯頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



第 三 者 委 員 会 報 告

前号以降、一月、五月に委員会を開催いたしました。寄せられたご利用者様からの相談の内容を掲載いたします。

- ・ 買い物の希望など 1件
 - ・ 日常生活について 6件
 - ・ 余暇時間の希望など 2件
 - ・ 家族のことについて 4件
- ご利用者様から寄せられた相談について、委員の皆様のお言葉をもとに解決に努めて参ります。

感 謝 録

皆様より、温かいご協力をたくさんいただきました。心より御礼申し上げます。

♥ 一般寄付

大平 茂勝様
内海 豊様
蘭田ヨリ子様

♥ さざなみ学園保護者会様より寄付

クリスマス会などの行事寄付皆様からの善意に心より感謝申し上げます。職員一同、利用者様と共に歩んでまいります。これからもどうぞご支援のほど、よろしくお願い致します。

編 集 後 記

今号で、会報は第一〇一号を迎えることができました。ここまで継続してこられたのも、ご利用者さまの日々の笑顔と、あたたかく見守ってくださるご家族の皆さま、そして関係者の方々のお力添えがあつてこそと、心より感謝申し上げます。

一〇〇号という節目を越え、また新たな一歩を踏み出した一〇一号。これからも日々の様子を丁寧に伝え、ご家族の皆さまに、ここでの毎日をお過ごしされているかを感じていただける会報を目指してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



後援会通信

令和六年度 ご協力者名簿

(順不同)

(有)ニシデン様	白河井戸ボーリング(株)様	※令和六年度も多大なるご協力を いただきましてありがとうございます。 皆様よりいただきました貴重な ご寄付は、今後の施設運営・ 利用者支援のために、大切に 活用させていただきます。 今後ともご協力、ご支援のほど、 よろしくお願いいたします。
郡山ヤクルト販売(株)様	キングラントウホク(株)様	
(有)鳶屋商店様	酪王牛乳県南営業所様	
小柳勝英様	こちや自動車工業(株)様	
(有)県南総美様	(有)矢吹防災センター様	
(有)松山米店様	根本文夫様	
(有)アドホック様	トーモク(株)ひまわりショップ様	
中澤幸雄様	東邦銀行白河支店様	
(有)山商様	(株)綜合企画様	
(有)さとう総合印刷様	河田眼科医院様	
春日生花店様	(株)大黒屋様	
辺見義夫様	(有)白河自工様	
鈴木建設(株)様	福島ミドリ安全(株)様	
(株)あかね福祉様		
(株)須藤自工様		
ハカマヅカ印店様		
(株)白岩工務店様		
(株)ヨシケイ福島様		
(株)島倉システック様		
(株)玉川繊維工業所様		
(有)金子祐助商店様		
福興産業(株)様		
白河商事(株)様		
(株)佐久間組様		
(有)エビナ様		
真栄総業(株)様		
鈴木福男様		
(有)佐久間商店様		
(株)セイビ様		
関谷亮一様		
眞船哲哉様		
長田多恵子様		
東北ガス(株)様		
(有)溝井設備様		